

② 一般名処方に関する事例

一般名で処方された医薬品と異なる成分の医薬品を調剤した事例

ヒヤリ・ハット事例のうち、「一般名処方」に関する事例が282件報告されています（集計期間：2015年1月1日～12月31日）。このうち、一般名で処方された医薬品と異なる成分の医薬品を調剤した事例で複数回報告された医薬品の組み合わせを「主な薬効」とともに以下に示します。

医薬品名	医薬品名
主な薬効が異なる組み合わせ	
血圧降下剤	鎮量剤
【般】ベタキソロール塩酸塩錠5mg	【般】ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg
ベタキソロール塩酸塩錠5mg「サワイ」	ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「テバ」
主な薬効が同じ組み合わせ	
主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	
【般】セフジトレンピボキシル錠100mg	【般】セフカペンピボキシル塩酸塩錠100mg
メイアクトMS錠100mg	フロモックス錠100mg
セフジトレンピボキシル錠100mg「サワイ」	セフカペンピボキシル塩酸塩錠100mg「サワイ」
消化性潰瘍用剤	
【般】ランソプラゾール口腔内崩壊錠15mg	【般】ラベプラゾールNa錠10mg
ランソプラゾールOD錠15mg「DK」	ラベプラゾールNa塩錠10mg「明治」
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	
【般】ベタメタゾン・ゲンタマイシン配合軟膏	【般】ベタメタゾン吉草酸エステル軟膏0.12%
リンデロンーV軟膏0.12%	リンデロンーV軟膏0.12%
デルモゾールG軟膏	デルモゾール軟膏0.12%

※1 「主な薬効」とは、その医薬品の個別医薬品コード先頭3桁の医薬品分類を示す。

※2 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 平成27年年報 131頁 図表2-9を改変

